

合併市町村基本計画の執行状況について

- 1 道路新設改良事業
- 2 上水道事業統合整備
- 3 公共下水道整備事業
- 4 児童の健全育成環境の整備
- 5 中学校校舎整備事業
- 6 中学校体育館整備事業
- 7 生涯学習センター整備事業
- 8 農産物直売所等整備事業
- 9 農道整備事業
- 10 地域交流館整備事業

1 道路新設改良事業

(進捗状況)

道路新設改良事業については、4路線（市道10111号線、市道13125号線、市道13045号線・13047号線、市道13127号線）が計画されております。

計画されている4路線のうち、市道13045号線・13047号線については、平成23年度に改良工事が終了し、現在、市道13125号線の整備が進められております。また、市道10111号線については、一部未完了ですが県道の拡幅工事に合わせて改良工事が行われる予定になっております。

<参考－執行状況>

路線名		進捗状況	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (予定)
事業内容	市道10111号線	一部未完了	—	—	—
	市道13125号線	整備中	用地交渉	用地交渉	用地交渉
	市道13045号線・ 市道13047号線	整備完了			
	市道13127号線	未着手	—	—	—
	予 算 額	当 年 度	0	0	0
	累 計	783百万円	783百万円	783百万円	

【平成25年度の意見】

市道10111号線については、一部未完了ですが、県道の拡幅と連携した整備を望みます。

市道13125号線については、一部の用地取得が進まず、工事が中断していますが、生活道路としての利便性の向上を図るため、早期の開通が必要です。

市道13127号線の整備については、周辺の土地利用計画が変更されるなど居住環境の変化に伴い必要性が薄れてきています。

なお、地域内交通の更なる円滑化を図り、地域の活力を高めるため、合併市町村基本計画に掲げられていない整備の必要な路線についても、計画的に整備されることを望みます。

【平成26年度の意見】

2 上水道事業統合整備

(進捗状況)

上河内地域の上水道事業については、東部地区と西部地区の独立した二つの水道管で運営しておりますが、災害等が発生した場合においても安定した給水ができるよう、平成21年度に策定した水道拡張事業計画に基づき、平成25年度に、二つの水道管を結ぶ東西連絡管の新設工事が計画どおり行われ、整備を完了しました。

また、松風台団地の給水区域編入については、地元自治会との協議を行いながら給水区域編入を進めていくことになっております。

<参考－執行状況>

		平成24年度	平成25年度	平成26年度(予定)
事業内容		今里町市道舗装工事 今里町配水管更新工事 L=295m(H24年度分)	下小倉町配水管新設工事(東西連絡管)L=120m 金田町配水管新設工事 L=700m 中里町配水管布設工事 L=120m	遠方監視制御装置整備工事(上小倉増圧所、関白増圧所) 上小倉町ほか配水管布設替工事 L=210m 下小倉町舗装復旧工事(一般国道293号線)
予算額	当年度	16百万円	29百万円	52百万円
	累計	262百万円	291百万円	343百万円

【平成25年度の意見】

東西連絡管の整備については、平成25年度内に整備される予定になっておりますが、大規模災害時においても安定した給水が確保できるよう、着実な整備を望みます。

松風台団地の給水区域編入については、自治会や開発業者と十分に協議を行い、市水道への早期編入を望みます。

【平成26年度の意見】

3 公共下水道整備事業

(進捗状況)

公共下水道整備事業については、平成25年度までに上河内地域内の事業認可区域面積（248.2ha）に対する進捗率は69.9%となり、着実に整備が進んでおります。

また、平成26年度は、中里町・今里町などに污水管布設が行われることになっております。

<参考－執行状況>

	平成24年度		平成25年度	平成26年度（予定）
事業内容	公共下水道 污水管渠築造工事		公共下水道 污水管渠築造工事	公共下水道 污水管渠築造工事
	特定環境保全公共下水道 污水管渠築造工事		特定環境保全公共下水道 污水管渠築造工事	特定環境保全公共下水道 污水管渠築造工事
実績	2.8ha		6.3ha	1.1ha
実績累計	167.2ha		173.5ha	174.6ha
進捗率	67.4%		69.9%	70.3%
予算額	当年度	166百万円	197百万円	128百万円
	累積	1,353百万円	1,550百万円	1,678百万円

【平成25年度の意見】

公共下水道認可区域内においては、地域の生活環境の向上や自然環境の保全を図るため、一日も早い公共下水道の整備完了を望みます。

また、公共下水道への接続率を高めるため、地域と連携したPR活動を充実させるとともに、公共下水道認可区域外に対する合併処理浄化槽設置の推進など、地域全体としての環境保全に繋げていくことが必要です。

【平成26年度の意見】

4 児童の健全育成環境の整備

(進捗状況)

児童の健全育成環境の整備については、平成20年度に上河内中央小学校区域及び上河内西小学校区域に「子どもの家」が設置されました。

また、平成21年度には、上河内東小学校区域の留守家庭児童会が上河内東小学校体育館内に移転されましたが、平成25年度に上河内東小学校の敷地内に「子どもの家」に移行するための独立棟が計画どおり建設され、整備が完了しました。

<参考－執行状況>

	平成19年度から平成24年度		平成25年度
業内内容	上河内中央小学校子どもの家開設 (平成20年度)		
	上河内西小学校子どもの家開設 (平成20年度)		
	上河内東小学校留守家庭児童会移転 (平成21年度学校内既存施設へ)		上河内東小子どもの家整備
予算額	当年度	0	46百万円
	累計	49百万円	95百万円

【平成25年度の意見】

上河内東小学校留守家庭児童会の「子どもの家」への移行については、平成25年度内に新たな施設整備が予定されておりますが、整備、運営にあたっては、学校や保護者から意見を聞き、多くの方々に利用される施設となることを望みます。

【平成26年度の意見】

5 中学校校舎整備事業

(進捗状況)

中学校校舎整備事業については、上河内中学校普通教室棟の耐震補強工事が平成13年度に実施されております。

また、特別教室棟については、平成18年度に耐震1次診断、平成21年度に耐震2次診断、平成25年度に耐震補強工事が行われ、上河内中学校校舎の耐震補強工事が完了しました。

<参考－執行状況>

	平成19年度から平成23年度		平成24年度	平成25年度
事業内容	上河内中学校特別教室棟耐震2次診断 (平成21年度)		上河内中学校校舎 ・実施設計委託	上河内中学校校舎 ・工事監理委託 ・耐震補強工事 ※平成24年度からの繰越し
予算額	当年度		3百万円	34百万円
	累計	3百万円	6百万円	40百万円

【平成25年度の意見】

中学校校舎の耐震化については、平成25年度内に耐震補強工事が予定されておりますが、竣工後もより安心して快適な教育環境をつくるため、定期的な点検を望みます。

【平成26年度の意見】

6 中学校体育館整備事業

(進捗状況)

中学校体育館整備事業については、平成18年度に上河内中学校体育館の耐震1次診断、平成21年度に耐震2次診断が行われました。

また、平成25年度に耐震補強工事の設計委託が行われ、平成26年度には耐震補強工事が実施される予定になっております。

<参考－執行状況>

	平成19年度から平成24年度	平成25年度	平成26年度(予定)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上河内中学校体育館耐震2次診断(平成21年度) ・上河内中学校武道場新築実施設計(平成21年度) ・上河内中学校武道場新築工事(平成22年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・上河内中学校体育館耐震補強工事実施設計委託 	<ul style="list-style-type: none"> ・上河内中学校体育館耐震補強工事実施
予算額	当年度	0	6百万円
	累計	156百万円	162百万円
			77百万円
			239百万円

【平成25年度の意見】

中学校体育館の耐震化については、平成25年度内に実施設計委託が行われる予定ですが、老朽化が進んでいることから、早急に耐震化を進めることを望みます。

また、自然災害等はいつ発生するか分からないため、耐震化を実施するまでの間は、日常的な点検も必要です。

【平成26年度の意見】

7 生涯学習センター整備事業

(進捗状況)

生涯学習センター整備事業については、まちづくりと人づくりの一体的推進を図るため、平成23年度に策定した「第2次宇都宮市地区行政推進計画」において、地域自治センターと生涯学習センターの一体的な整備を位置づけました。

平成25年度に、地元住民による上河内地区拠点施設整備検討委員会を組織し、一体的な整備に向けた具体的な整備内容の検討を行い、平成26年度には、上河内地域自治センター改築工事実施設計業務委託を行う予定になっております。

<参考－執行状況>

	平成19年度から平成24年度		平成25年度	平成26年度(予定)
事業内容	関係部局と連携し、生涯学習センター及び地域自治センターの一体的な整備に向けて具体的な整備内容について検討(平成24年度)		地元住民による上河内地区拠点施設整備検討委員会との意見交換を行いながら、生涯学習センター及び地域自治センターの一体的な整備に向けて具体的な整備内容について検討	上河内地域自治センター改築工事実施設計業務委託
予算額	当年度	0	0	24百万円
	累計	0	0	24百万円

【平成25年度の意見】

上河内生涯学習センターは、老朽化が進んでいるとともに、狭隘で、バリアフリー化が不十分であることから、早急な整備が必要です。

整備にあたっては、方針やスケジュールを早急に示していただき、地域の意向を反映した、誰もが安全かつ快適に利用できる施設の整備を望みます。

【平成26年度の意見】

8 農産物直売所等整備事業

(進捗状況)

農産物直売所等整備事業については、梵天の湯をはじめ3ヶ所の農産物直売所が整備・運営されているため、既存施設を活用し消費者ニーズに対応した新鮮・安全・安心な農産物が提供できるよう、お客様にとって利用しやすい環境づくりへの支援や経営相談など、ソフト事業に対する支援が行われております。

<参考－執行状況>

	平成24年度		平成25年度	平成26年度
事業内容	① 農産物直売所イメージアップ事業の実施 ② 運営や人材育成に係る研修等の情報提供 ③ PR資材の提供		平成24年度に同じ	平成25年度に同じ
予算額	当年度	6万円	3万円	12万円
	累計	6万円	9万円	21万円

【平成25年度の意見】

農産物直売所等整備事業については、地域内に3ヶ所の農産物直売所が整備、運営されていることから、整備事業としての取り扱いを変更し、既存施設の利用促進を図るための経営相談や普及啓発活動など、上河内の農産物が多くの消費者に提供できる仕組みづくりへの支援の継続を望みます。

【平成26年度の意見】

9 農道整備事業

(進捗状況)

農道整備事業については、毎年度、計画的に整備が進められており、平成19年度から平成25年度までの7年間で延べ8,522.1mの農道舗装工事が行われ、順調に整備が進んでいます。

<参考－執行状況>

	平成24年度	平成25年度	平成26年度(予定)
事業内容	農道舗装工事	農道舗装工事	農道舗装工事
実績	1,078.0m	857.8m	430.0m
実績累計	7,664.3m	8,522.1m	8,952.1m
予算額	当年度	20百万円	12百万円
	累計	122百万円	139百万円

【平成25年度の意見】

農道の整備は、上河内地域の主要な産業である農業をサポートするうえで大変重要であることから、今後とも効果的かつ効率的な整備を望みます。

また、整備に際しては、地元からの意見なども参考に旧土地改良区を含めた検討を行い、計画的に整備を進めることを望みます。

【平成26年度の意見】

--

10 地域交流館整備事業

(進捗状況)

地域交流館整備事業については、利用者へのサービス向上や運営の円滑化を図るため、指定管理者と連携しながら、利用者ニーズに対応した施設や交流事業の充実を図るための検討が進められているところです。

<参考－執行状況>

	平成24年度		平成25年度	平成26年度(予定)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体等が主体的に実施する交流事業を支援 ・施設の設備等維持修繕(空調設備オーバーホール等) ・平成25年度からの指定管理者を公募により選考し、指定 ・施設の有効活用に向けた検討(指定管理者との意見交換など) 		<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者の提案による新たな事業(魅力ある周遊散策コースの整備や自転車を活用したイベント等)や地域団体等が主体的に実施する各種交流事業の支援 ・施設の維持修繕(各種ポンプ類改修工事、洗い場サーモ付シャワー取替工事等) ・施設の有効活用に向けた検討(指定管理者との意見交換など) 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者の提案による新たな事業や、地域団体が主体的に実施する各種交流事業の支援 ・施設の維持修繕(水中モーターポンプ交換工事等) ・施設整備のあり方検討(施設の長寿命化に向けた検討) ・自転車等を活用したイベントなど、施設を活用した誘客促進事業の推進
予算額	当年度	43百万円	17百万円	23百万円
	累計	110百万円	127百万円	150百万円

【平成25年度の意見】

地域交流館については、上河内地域の魅力を前面に打出しながら、交流人口の更なる増加を図るため、利用者へのニーズ調査や指定管理者との意見交換を基本に、温泉とリンクした体験農園、健康ウォーキング及びサイクリングコースなど地域資源を活かした交流事業の充実や、自治会議が策定した「地域のまちづくりに関する施策の提案」の中で示している温泉施設の拡充(足湯の設置など)を望みます。

【平成26年度の意見】